

## 日本初のモノラルLP用カッターヘッド

登録番号	第 00197 号		
登録年月日	平成27年9月15日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	LP録音機用カッターヘッド (型式名: TYPE C-28-G)		
所在地	東京都港区		
	日本コロムビア株式会社		
所有者 (管理者)	日本コロムビア株式会社		
製作者(社)	日本コロムビア株式会社		
製作年	1953年		
初出年	1953年		
選定理由	1953 (昭和28) 年、NHK放送技術研究所からの発注により納入された、日本初の本格的LP録音機に搭載されていたカッターヘッドである。中間媒体のテープレコーダーによる変調雑音を避けるために導入された。高域特性が良く、18 kHzまで記録可能であったが、モノラル仕様のものしか開発されず、ステレオ録音のLP盤が普及するまでの一時期のみで使用された。編集ができないというハンディはあったが、それまでの中間媒体を使ったものに比べて格段に音質が良かったことが、編集が可能で変調雑音を生じない中間媒体の開発への要求を高め、デジタル録音の開発につながった。		
登録基準	ーーイ (科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの)		

公開・非公開	非公開		
写真			
その他参考となるべき事項			